

平成25年5月29日

『F F G調査月報6月号』発行について

経済調査誌『F F G調査月報6月号』を発行しましたのでお知らせいたします。

今月のメインレポートは、地域と共生するF F G「宇宙の謎を解く世界最大・最先端の研究施設『国際リニアコライダー（ILC）』を九州に！」です。

F F G調査月報は福岡銀行、熊本銀行、親和銀行の営業店の窓口に配置しております。

【メインレポート】

地域と共生するF F G

F F Gが基盤を置く九州各県の様々な取り組みをご紹介します。コーナーです。

宇宙の謎を解く世界最大・最先端の研究施設「国際リニアコライダー（ILC）」を九州に！

ILCアジア-九州推進会議 事務局 九州経済連合会

宇宙のはじまりとされる「ビッグバン」を再現し、宇宙誕生の謎の解明に挑む「ILC計画」が、今、世界の注目を集めています。ILCの建設費は約8,000億円に達すると言われ、その建設候補地である九州は、現在、産学官政が連携して、誘致に向けた取り組みを進めています。今回はILC計画の概要と、ILCが地域社会にもたらす効果について紹介します。

トップに聞く

F F G 3行の頭取が、各行のお取引先を訪問する「トップに聞く」のコーナーです。お取引先の3法人を訪問し、代表者の皆様からお話を頂きました。

しぎやま くにとし

嶋山 國利 氏（株式会社 シギヤマ家具工業 代表取締役社長）

福岡県筑後市に本社を置き、家具の製造・販売を手掛けている企業。生産拠点をベトナムに置き、日本人が技術指導を行い、勤勉なベトナム人スタッフが製造を担当し、日本基準の高品質な家具をリーズナブルな価格で提供されています。今後は、ベトナム国内での“SHIGIYAMA”ブランド家具の展開にも取り組まれます。

しんぞう

野原 真藏 氏（有限会社 オー・エス収集センター 代表取締役会長）

野原 雅浩 氏（有限会社 オー・エス収集センター 代表取締役社長）

熊本市北区で、産業廃棄物の最終処分場を営む企業。中間処理施設を導入し、廃棄物の再資源化による「埋めない努力」をしておられます。また、「環境と福祉の両立」という企業理念実現の為、ホテルの生育環境整備や、障がい者の雇用促進等に取り組み、今後は、公園のように地域の方々の憩いの場となるような、安心で安全な処分場を作ることを目指しておられます。

ひろき

岸川 博紀 氏（医療法人 光晴会病院 理事長）

長崎市北部に位置し、各診療科で高い専門性を有する救急・急性期病院。長年にわたり、長崎市北部の基幹病院として地域の医療を支えられています。最近では、新病棟建設による療養環境の充実や、県下初となる最新鋭手術室の導入等、今まで以上に地域の医療に貢献できる体制を整えるとともに、より専門性の高い医療の提供を目指しておられます。

海外レポート

「九州の地方自治体海外拠点（上海）の取り組み 広域連携『チーム九州』」

九州の地方自治体は、海外事務所を設置する等して、県産品の輸出促進や観光客誘致を行っています。今回は、上海における九州の地方自治体の取り組みについてご紹介します。

「『ハラルビジネス』のマーケットと進め方」

イスラム教徒人口は全世界の人口の28%にも上ります。この巨大市場に対して、世界各国の企業がこぞって進出していますが、日本ではこの市場はほとんど認知されていません。今回は、イスラム教徒の購買行動に多大な影響を与えている「ハラル」について、そのマーケットの概要と、ビジネスの進め方についてご紹介します。

DATA in 九州

今月の注目データ

九州各地の特徴的なデータを毎号掲載いたします。今月は、「びわ生産量」と「人口千人あたりの医師数」についてご紹介します。

《 本件に関するご照会先 》
株式会社 FFGビジネスコンサルティング
企画調査部 森山・大仲
TEL 092 - 723 - 2576